

福井洞窟 国の特別史跡へ指定答申



6月24日(月)、国の文化審議会において、吉井町にある「福井洞窟」を国の特別史跡(史跡名勝天然記念物)に指定するよう文部科学大臣へ答申がなされました。特別史跡とは「学術的価値が高く、我が国文化の象徴」となる文化財で、いわゆる「国宝」と同じ価値を持つものです。全国約47万件ある遺跡のうち、64件目の特別史跡となる予定で、旧石器時代までさかのぼる特別史跡は国内で初めてとなります。これまで福井洞窟の保存と活用にご理解とご協力をいただいた吉井地区をはじめとする市民の皆さまに、改めて感謝申し上げますとともに、これからも本市の文化財保護の取り組みに、ご理解とご協力をお願いいたします。



1



2



3



4

1 現在の福井洞窟 2 昭和30年代の福井洞窟 3 福井洞窟で作られた1万8000年前の石器 4 旧石器時代の洞窟遺跡で初めて発見された1万8000年前の炉の跡

福井洞窟 特別史跡指定答申 Q&A



Q 特別史跡ってなに？

A 遺跡のうち重要なものが史跡に指定され、そのうち「学術上の価値が特に高く、我が国文化の象徴たるもの」が特別史跡に指定されます。

遺跡 貝塚、古墳、 城跡、旧宅など (全国約47万件)	指定	史跡 重要なもの (全国1,895件)	指定	特別史跡 特に 重要なもの (全国63件)
--------------------------------------	----	---------------------------	----	--------------------------------

※件数は令和6年7月時点。

指定されると、全国で初めて旧石器時代までさかのぼる特別史跡になります。縄文時代の三内丸山遺跡(青森県、約5000年前)を大幅にさかのぼる国内最古の特別史跡です。県内の特別史跡としては、金田城跡(対馬市)、原の辻遺跡(彦根市)に続き、24年ぶり3件目となります。

国内の主な特別史跡



吉野ヶ里遺跡
(佐賀県提供)



姫路城跡
(姫路市提供)

Q 福井洞窟のどこがすごい？

A 福井洞窟は「新時代の到来！日本の夜明けを見つめた洞窟遺跡」とも言える遺跡です。1万9000年前(旧石器時代)～1万年前(縄文時代)の15層に及ぶ土の堆積から、細石刃(石で作られた狩りの道具)と共に土器が現れる過程が全国で初め

て明らかにされています。これによって、人類史の始まりである旧石器時代から縄文時代への時代の変化が明らかとなりました。当時の暮らしが、火を炊いた炉や石器づくりの跡からも分かっていて、寒い氷河期から温かい温暖期に向かう気候や動植物などの自然環境の変化も明らかとなっています。こうした遺跡は全国的に例がなく、まさにオンリーワンの存在価値を持つ遺跡です。



福井洞窟で発掘された土器や石器(国指定重要文化財)

Q 特別史跡に指定されるのはいつ？

A 福井洞窟は、令和6年度の官報告示を経て正式に国指定の特別史跡となる見込みです。

Q 福井洞窟についてもっと知りたい

A 福井洞窟や福井洞窟ミュージアムには説明板や展示物などがあり、福井洞窟に関することを詳しく知ることができます。また、スマートフォンなどでいつでも見れる「福井洞窟WEBガイド」もありますので、ぜひご利用ください。



福井洞窟ミュージアムでできる火起こし体験(無料)の様子



福井洞窟 WEB ガイド

今後、福井洞窟は官報告示を経て正式に特別史跡に指定される見込みです。指定を記念したイベントなどについては、決定次第、福井洞窟ミュージアムホームページなどでお知らせします。



福井洞窟ミュージアムホームページ

問い合わせ 文化財課 ☎ 24-1111、福井洞窟ミュージアム ☎ 64-3830